

# 出資法人等経営状況報告書

## 1 作成年月日及び担当部署

作成年月日	令和2年8月24日	担当部署	自治・市民環境部 環境保全課
-------	-----------	------	----------------

※以下は令和2年3月31日現在の内容です。

## 2 法人等の概要

法人名	公益財団法人 雪だるま財団		
代表者	理事長 渡辺 武敏		
	<input checked="" type="checkbox"/> 常勤	<input type="checkbox"/> 非常勤	<input checked="" type="checkbox"/> プロパー <input type="checkbox"/> 市兼務 <input type="checkbox"/> その他
所在地	新潟県上越市安塚区安塚 722 番地 3		
設立年月日	平成 23 年 8 月 1 日（財団法人雪だるま財団は、平成 2 年 9 月 1 日設立）		
基本金	151,000 千円	市出捐割合	100.0%
設立目的	雪国の持つ地域資源を活用し、自然エネルギーの利用を推進するとともに、体験交流活動の促進と地域振興を図ることにより、地球温暖化の防止、人材の育成、青少年の健全な育成、並びに地域社会の発展と雪国生活の向上に寄与すること。		
主な事業	(1) 雪国の暮らし向上に関する支援 (2) 自然エネルギーに関する調査研究及び普及促進 (3) 体験交流活動の実施及び促進 (4) 地域資源の調査及び伝承並びにその活用 (5) 地域資源を活用した体験交流旅行の企画及び実施 (6) 住みよい地域づくりの企画、提案 (7) (1)から(6)に掲げる事業を実践する人材の育成、情報収集及び公開、関連する個人・団体間の交流・連携の促進		

## 3 役員数

(単位：人)

	常勤	非常勤	計	内訳		
				プロパー	市兼務	その他
理事	2	3	5	2	0	3
監事	0	1	1	0	0	1
計	2	4	6	2	0	4

## 4 職員数

(単位：人)

	計	内訳	
		プロパー	市兼務
正社員	4	4	0
その他	0	0	0
計	4	4	0

## 5 事業実績（概要）

### 【令和元年度の経営状況】

- ・ 令和元年度の経常収益は、前年度と比較して 17,239 千円の減の 23,251 千円となりました。大型の雪室コンサルタント業務及び地方創生推進交付金を活用した雪室推進プロジェクト業務がなかったことが主な要因です。
- ・ 経常費用は、前年度と比較して 7,880 千円の減の 33,383 千円となり、この結果、当期一般正味財産増減額は、前年度と比較して 9,359 千円の減の△10,132 千円となりました。

### 【公益目的事業】

#### (1) 自然エネルギー推進事業

- ① 自然エネルギーに関する調査・研究
  - ・ 雪冷熱や太陽光等の自然エネルギーを活用した技術開発、地域資源の有効活用のための調査及びシステムの研究開発を実施
- ② 自然エネルギーの普及・推進活動
  - ・ 雪室の利活用の推進及び運営支援を実施したほか、エネルギーセミナー等を開催
  - ・ 小中学生を対象とした自然エネルギーの知識を学ぶ講話を実施  
雪利用を学ぶ講話（275人）
  - ・ 専門家を派遣し、雪を利用した食のブランド化や雪氷熱エネルギーの導入に関する技術指導を実施
  - ・ 雪室の活用や雪室食品の開発に取り組む事業者及び行政等と連携し、雪の利活用促進と雪国文化の発信、雪室食品のPRを実施
  - ・ 機関紙「雪だるま通信」やホームページ等に活動状況を掲載  
「雪だるま通信」発行実績……4月、6月、9月、1月、3月

#### (2) ふるさと交流事業

##### ① 越後田舎体験事業の実施

年 度	団体数	内 訳				人 数 (人)	泊 数 (人)
		小学校	中学校	高校 大学	その他		
平成29年度	43	11	22	4	6	3,452	7,657
平成30年度	43	10	22	8	3	3,959	8,081
令和元年度	40	9	20	5	6	3,273	6,528

##### ② 雪国の魅力ある地域資源を活用した交流事業の実施

- ・ 上越市とその周辺地域における地域資源を活用した旅行企画と情報発信、営業活動

### 【収益事業】

#### (1) 情報通信事業

- ① 各種団体の情報受発信のための支援
- ② 各種団体のホームページの運営支援
  - ・ 越後田舎体験推進協議会

#### (2) 事務委託事業

- ① 越後田舎体験推進協議会からの受託事業
  - ・ 越後田舎体験推進協議会の総会・役員会・幹事会等の会議の開催及び運営

## 6 財務状況（税込）

（単位：千円）

項 目		平成 29 年度	平成 30 年度	平成元年度
		自 平成 29 年 4 月 1 日 至 平成 30 年 3 月 31 日	自 平成 30 年 4 月 1 日 至 平成 31 年 3 月 31 日	自 平成 31 年 4 月 1 日 至 令和 2 年 3 月 31 日
正味財産増減計算書	一般正味財産増減の部			
	經常収益	40,703	40,490	23,251
	基本財産運用益	2,528	2,045	2,245
	特定資産運用益	0	0	0
	受取会費	965	938	985
	事業収益	35,608	35,806	18,960
	受取補助金等	1,200	1,200	500
	その他經常収益	402	501	561
	經常費用	44,679	41,263	33,383
	事業費	42,445	39,241	30,570
	管理費	2,234	2,022	2,813
	当期經常増減額	△3,977	△773	△10,132
	經常外収益	0	0	0
	經常外費用	0	0	0
	当期經常外増減額	0	0	0
	税引前当期一般正味財産増減額	△3,977	△773	△10,132
	法人税等	0	0	0
	当期一般正味財産増減額	△3,977	△773	△10,132
	一般正味財産期首残高	30,479	26,502	25,728
	一般正味財産期末残高	26,502	25,729	15,596
指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	151,000	151,000	151,000	
指定正味財産期末残高	151,000	151,000	151,000	
正味財産期末残高	177,502	176,729	166,596	
項 目		平成 30 年 3 月 31 日現在	平成 31 年 3 月 31 日現在	令和 2 年 3 月 31 日現在
貸借対照表	資 産	180,345	181,941	171,070
	負 債	2,843	5,212	4,473
	正味財産	177,502	176,729	166,596
	指定正味財産	151,000	151,000	151,000
	一般正味財産	26,502	25,729	15,596

※ 金額については、千円未満を四捨五入して表示しており、端数処理の関係上、決算書及び計算結果と一致しない場合があります。

## 7 市からの財政支出等

### (1) 委託額 (税込)

(単位：千円)

内訳		平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
①	雪室や雪利用を学ぶ環境講座	399	443	0	
②	雪室・雪利用説明パネル作成	200	0	0	
③	上越市謙信キッズ「雪の講座」	300	0	0	
④	上越市体験型観光営業活動業務	608	608	608	越後田舎体験営業業務推進
⑤	旧雪のまちみらい館 雪室穴あけ業務	25	25	0	
⑥	樽田雪中貯蔵施設設計支援業務	0	0	2,780	
計		1,532	1,076	3,388	

### (2) 財政援助額 (税込)

(単位：千円)

内訳		平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
①	補助金 (助成金) (※)	1,200	1,200	500	
②	貸付金	0	0	0	
③	損失補償	0	0	0	
④	債務保証	0	0	0	
⑤	その他 ( )	0	0	0	
計		1,200	1,200	500	

※ 雪室推進プロジェクト事務局運営費補助金 (H28～H30)、旧安塚ほのぼの荘雪室運営費補助金 (H29～R1)

## 8 今後の経営計画等

### (1) 次期事業計画

<p><b>【公益目的事業】</b></p> <p>(1) 自然エネルギー推進事業</p> <p>① 自然エネルギーに関する調査・研究</p> <p>② 自然エネルギーの普及・推進活動 (自然エネルギーの導入、雪の利用に関する技術的指導や情報発信等を実施)</p> <p>(2) ふるさと交流事業</p> <p>① 小中高校生等を教育体験旅行で地域に受け入れる「越後田舎体験」事業</p> <p>② 魅力ある地域資源をいかした交流事業</p> <p><b>【収益事業】</b></p> <p>(1) 情報通信事業</p> <p>① 各種団体等の情報の受発信のための支援</p> <p>② 各種団体等のホームページ作成及び運営支援</p> <p>(2) 事務委託事業</p> <p>① 越後田舎体験推進協議会からの受託事業</p>
--

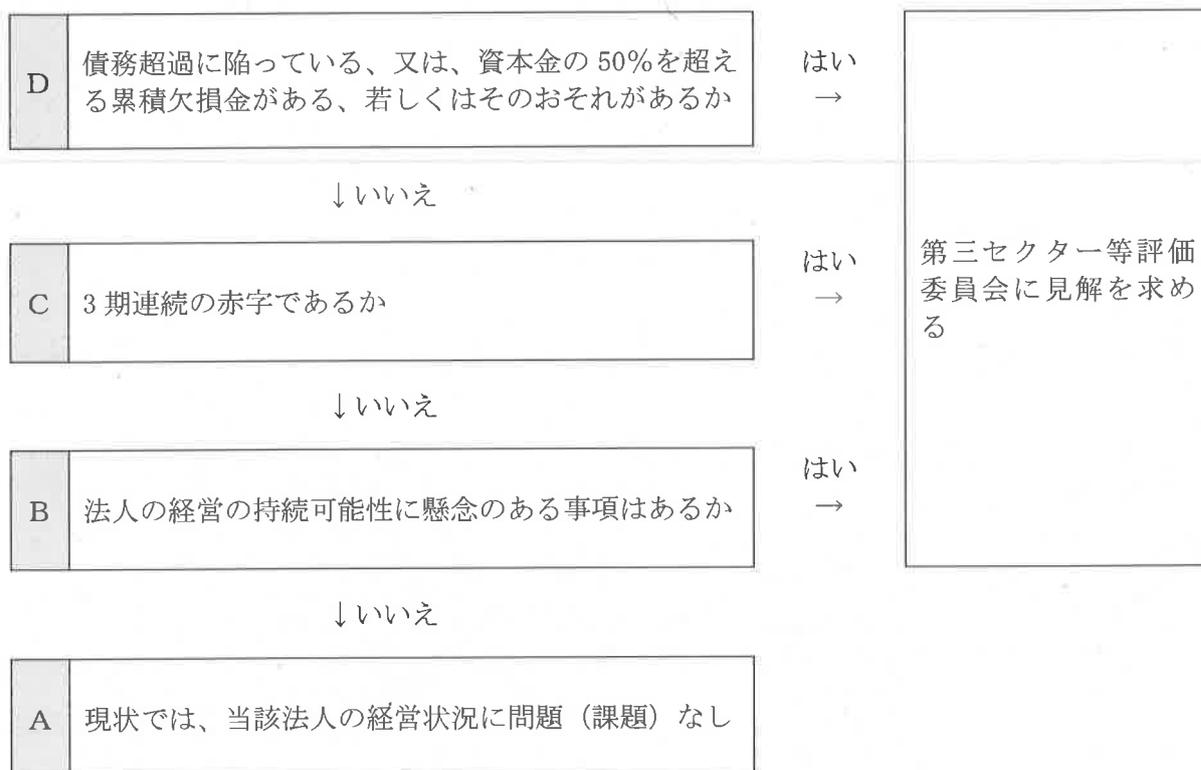
### (2) 中長期経営計画

なし
----

## 9 経営状況の分析・評価

### (1) 第三セクター等の経営状況の分析・評価のフローチャート

※「第三セクター等に対する関与方針」から抜粋



フローチャートによる評価基準		備考
A	経営状況に問題（課題）なし	引き続き経営努力を行う
B	法人の経営の持続可能性に懸念がある	経営健全化の可能性について、第三セクター等評価委員会に見解を求める
C	当期純利益が3期連続の単年度赤字である	
D	債務超過に陥っている、又は、資本金の50%を超える累積欠損金がある	

フローチャートによる評価	C	→ BからD評価の法人は(2)へ
--------------	---	------------------

#### 【特記事項】

3年連続で正味財産が減少しているため、C評価となりました。

- ・ 非営利法人においては、累積欠損金という概念がないため、初期の正味財産に対する減少分を累積欠損金と読み替える。
- ・ 「3期連続の赤字」の判断においては、「当期一般正味財産増減額」と「当期指定正味財産増減額」の合計がマイナスとなる場合は、赤字と読み替える。

## (2) 第三セクター等評価委員会の分析・評価

第三セクター等評価委員会の評価
<input checked="" type="checkbox"/> 課題あり <input type="checkbox"/> 課題なし
第三セクター等評価委員会の分析
【上記評価の理由】 ① 経常収益の大部分を雪冷熱に係るコンサルティング事業収入に依存しており、収益構造に課題がある。 コンサルティング事業収入に代わる新たな収益源を獲得するとともに、売上及び限界利益の規模に合わせた諸経費構造となるよう人件費等を精査する必要がある。
【その他指摘事項等】 ② 調査や研究、普及業務等にかかる委託料など相場の予想が難しい経費ほど每期十分に検討すべきである。 ③ 流動資産（現預金）の大幅な減少等は経営や財務に影響を与えるため、中長期経営計画を策定した上で資産の減少や投資のタイミング等について十分に検討すべきである。

## (3) 分析・評価結果を受けての対応方針

第三セクターによる対応方針
① コンサルティング事業収入については、民間と業務提携するなど一定の業務移管についても検討を進める。また、雪エネルギー普及・推進事業のうち、雪室の活用促進と雪室食品の開発支援についても主軸事業となるよう取組を推進する。 なお、ふるさと交流事業においても、引き続き、体験教育旅行を主体としながら、市内の魅力的なコンテンツの造成を行い、コンサルティング事業収入に代わる収入となるよう誘客を図る。 ②③ 収支構造の改善に取り組むと同時に、毎期の経費予測等に向けて中長期経営計画の策定を進めるとともに、法人の在り方を含め事業の実施手法の見直しを行う。
市担当部署による対応方針
・雪冷熱エネルギーやふるさと交流事業に関する専門的な知識、実績等を有しているものの、それらの事業収入が不安定であり、収支状況の悪化による法人の持続性に懸念があることから、他の地域団体との事業連携なども含め、経営基盤の強化に向けた支援を行う。

令和元年度事業報告及び決算報告書

令和2年度事業計画及び当初予算書



自然エネルギー推進、ふるさと交流事業を中心として、地域資源の価値を高め、地域を盛りたてることに重点を置き事業を展開した。また、それぞれの事業で地域資源を活かし、人・物の連携を図り活動を行った。

## ■ 公益目的事業

### 自然エネルギー推進事業

#### (公1) 雪国に賦存する地域資源を有効活用し、環境保全と地域社会の発展に寄与する事業

##### (事業の内容)

地球温暖化防止のため、二酸化炭素の排出抑制効果がある自然エネルギーの有効活用について調査研究や普及活動を継続して行い、環境保全と地域社会の発展に寄与した。

#### 1 自然エネルギーに関する調査・研究

雪冷熱・太陽光・バイオマス等の自然エネルギーを活かした技術開発を行い、地域資源を有効に活用する調査、及びシステムの研究開発を行った。

##### ○雪冷熱・太陽光・バイオマス等の自然エネルギーの導入に関する調査

- ・既設施設の稼働状況の調査（温湿度データ等の収集・記録）
- ・簡易型雪冷房を設置したテントの温度計測（熱中症対策の実証試験の支援）

##### ○雪冷熱エネルギー活用の新たな施策検討のための調査研究

###### ①雪冷熱導入施設の誘致・整備等に向けた調査、データ収集等

- ・倉庫業法の改正(雪室認可)に向けたデータ収集、資料の提供

###### ②雪を利用した食品等の低温貯蔵、農産物等の雪中貯蔵、低温発酵・熟成に伴う食味変化などの調査・分析

- ・カカオ豆の雪室貯蔵
- ・漬物、加工品、味噌、醤油、日本酒の雪室貯蔵試験
- ・サギソウ球根の雪室保存試験
- ・大豆の雪室貯蔵試験
- ・雪冷房を利用した低温精米技術の調査・研究

#### 2 自然エネルギーの普及・推進活動

##### ○雪冷熱エネルギー普及・推進（コンサルティング／技術指導等）

- ・新工場建設に伴う支援業務
- ・雪中貯蔵施設（安塚区樽田地区）の設計支援
- ・雪山造成に関する技術支援
- ・神奈川県海老名市で開催された「雪でアソビナ」への雪運搬等の技術支援
- ・簡易型雪冷房装置製作へ向けた技術支援

○自然エネルギーを活用した雪室の利活用の推進と運営支援

①雪室推進プロジェクト運営支援

雪室の活用や、雪室食品の開発に取り組む事業者、行政等と連携しながら、雪の利活用促進と雪国文化の発信、雪室食品の認知度向上に取り組んだ。また、関係機関と連携を図り、「雪室推進プロジェクト」の事業展開に向けての検討、情報発信、連絡調整等を行った。

・「雪室推進プロジェクト」会員募集、会費徴収事務

雪室利用会員 23 団体、会員 10 団体、賛助会員 5 団体

・「雪室推進プロジェクト」の会議運営、連絡調整、会計事務

理事会（4月26日）

総会の開催・運営（6月4日）

定例会議の開催・運営 4回（8月、10月、11月、12月）

・関係機関と連携を図り、「雪室推進プロジェクト」の事業展開に向けての検討、事業調整、情報収集、事業協力等を行った。

8月24日～25日 雪室みやげマーケットの開催

8月24日～9月23日 雪室グルメフェアの開催

9月24日 メイド・イン上越、雪室推進プロジェクト合同試食会

出品数：52点／参集者：飲食店、小売店、マスコミなど約60名

10月13日（中止） 国民文化祭「太鼓の祭典」会場における物販準備

11月10日 国民文化祭「合唱の祭典」会場における物販準備、当日運営

2月1日～29日 雪室グルメフェアの開催

2月22日～24日 灯の回廊イベント雪室商品特別販売

②雪室の運営支援

雪室推進プロジェクトのメンバーを中心に27事業者が利用

・「和田の雪室」の管理運営（上越市からの補助金50万円充当）

貯蔵品の配置計画、搬入搬出の管理、貯蔵品の状況確認（通年）

貯蔵環境の維持、温湿度の記録（通年）

施設の管理（清掃、草刈り、除雪等）

貯雪スペースへの雪入れ作業支援、雪コンテナへの雪入れ作業（1月下旬～2月）

フォークリフトの維持管理（車両点検3月）、備品等の管理

雪室利用者への連絡調整、会計業務（通年）

○自然エネルギーに関する理解や認知度の向上と利用拡大を目指すためのセミナーの開催

①雪の市民会議運営支援

雪を資源と捉え、雪国の未来を考えていく「雪の市民会議」。雪に関する幅広い情報を共有しネットワークを広げていくため、毎年度1回開催している。

雪の市民会議事務局として下記の業務を行った。

・会議開催の企画運営、助成金・後援の申請、協賛企業の獲得、会計業務等

・「第14回雪の市民会議 in 東京農業大学」の開催、当日運営

開催日：令和元年7月6日 会場：東京農業大学世田谷キャンパス

参加者：シンポジウム 151名、情報交換会 102名

○地球温暖化防止への意識を高めるため、小・中学生を対象とした自然エネルギーの知識を学ぶ講話の実施

・「雪利用を学ぶ講話」／大妻中野中学校（275名）

開催日：令和元年5月9日

会場：キューピットバレイ センターハウス

○相談・助言

①自然エネルギーの導入促進及び普及を図るため、専門家の派遣等

- ・雪を使用した食のブランド化について
- ・再生可能エネルギー基本マニュアル改正に伴うヒアリング
- ・新潟県立大学への講師派遣（10月～1月 毎週火曜日）
- ・越後雪室屋への会議出席（年間12回）・助言・指導
- ・雪下雪室研究会への助言・指導（2回）
- ・工場誘致に関する雪氷熱エネルギーの導入に向けた助言・指導
- ・勝山市雪氷熱エネルギー利用促進協議会アドバイザー（4回）
- ・栄村むらづくりアドバイザー
- ・東京農業大学との包括連携協定の締結へ向けた協議

○ホームページや雪だるま通信などによる情報発信、視察対応

自然エネルギーの導入促進及び普及につながる情報収集を行い、様々な情報媒体を活用し情報提供を行った。

①それぞれの活動について、雪だるま通信（機関紙）やホームページ等へ適時に掲載した。

- ・雪だるま通信発行5回：4月、6月、9月、1月、3月

②講演（講師派遣） 全5回（延べ359名）

③視察の受入 全19団体（延べ180名）

④新聞・雑誌等の取材対応を行い、雪だるま財団の取り組みと雪冷熱の活用と導入などについて情報発信した。

- ・取材等／全国農業新聞、新潟日報、上越タイムス等

⑤雪利用施設の視察研修の実施

- ・財団会員、一般市民を対象に雪利用施設の施設見学ツアーを実施し、施設の説明をはじめ利雪活動の情報提供を行った。

開催日：令和元年10月4日（金）参加者：9名

見学施設：八海山 魚沼の里（八海醸造 雪室、ビール工場等）、魚沼醸造

## ふるさと交流事業

### (公2) 地域資源を活かした体験交流を促進し、青少年の健全な育成及び地域の活性化に寄与する事業

#### (事業の内容)

日本の原風景とそこに生きる人々の暮らしを活かした体験交流活動や地域づくりの提案等を行い、青少年の健全な育成、地域の活性化に寄与した。

- 1 小中高校生等を教育体験旅行で地域に受け入れる「越後田舎体験」事業を行った。

越後田舎体験推進協議会の事務局を受託し、コーディネータ役として、協議会の運営、学校団体の受入れ、受入のレベルアップ、地域連携の強化、営業活動等を行い、組織の強化と集客増を目指した。

  - 地域資源を活かした教育旅行の受入れ（年間）
    - ・受入数 年間 40 団体
    - 【内訳】 小学校 9 団体、中学校 20 団体、高校・専門学校 6 団体（内インバウンド 3）、その他 5 団体
  - 体験活動に関する指導者等の人材育成のための研修・セミナーの実施
    - ・農泊推進事業に関する研修、セミナーの実施
  - 体験活動に関する情報提供（雪だるま通信）、ホームページ等
    - ・通信（田舎体験かわらばん）、ホームページからの情報発信
  
- 2 魅力ある地域資源を活かした交流事業を行った。

行政・地域・各種団体との連携や他地域との連携を図りながら、上越及びその周辺地域における地域資源（自然、農林漁業、暮らし・文化・歴史、人材等）を活用し、観光交流人口の拡大を目指した。

  - 上越及びその周辺地域における地域資源（自然、農林漁業、暮らし・文化・歴史、人材等）を活用した観光交流事業
    - ・4～3 月（通年）越後田舎体験各種事業
  - 観光事業における各種団体等との連携
    - ・4～3 月（通年） 受入・ツアー等の実施に伴う各種団体との連携、情報提供
  - 各種情報提供
    - ・通信（田舎体験かわらばん）、ホームページからの情報発信

## ■ 収益事業

### (収1) 情報通信事業

- (1) 各種団体等の情報の受発信のための支援
  - ・パンフレット、社旗作成等
- (2) 各種団体等のホームページ作成及び運営支援
  - ・越後田舎体験推進協議会ホームページ保守・管理
  - ・令和元年度 250,000円

### (収2) 事務委託事業

越後田舎体験推進協議会より委託を受け、下記の事務を行った。

- (1) 越後田舎体験推進協議会の総会・役員会・幹事会等、会議の開催・運営
- (2) 越後田舎体験推進協議会の会計事務
- (3) その他総務事務
  - ・令和元年度 700,000円

# 決 算 報 告 書

( 第 9 期 )

自 平成31年 4月 1日

至 令和 2年3月31日

公益財団法人 雪だるま財団

# 貸借対照表

令和 2年 3月31日現在

公益財団法人雪だるま財団

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	8,105,166	19,299,010	△ 11,193,844
未収入金	8,705,188	9,577,007	△ 871,819
仮払金	21,241	0	21,241
流動資産 合計	16,831,595	28,876,017	△ 12,044,422
2. 固定資産			
基本財産	151,000,000	151,000,000	0
建物附属設備	1,182,520	0	1,182,520
車両運搬具	720,278	1,079,877	△ 359,599
什器備品	624,753	274,781	349,972
保証金	700,000	700,000	0
預託金	10,360	10,360	0
固定資産 合計	154,237,911	153,065,018	1,172,893
資産合計	171,069,506	181,941,035	△ 10,871,529
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
短期借入金	0	0	0
未払金	4,039,391	3,202,876	836,515
預り金	283,860	629,827	△ 345,967
前受金	0	0	0
流動負債合計	4,323,251	3,832,703	490,548
2. 固定負債			
退職給与引当金	150,000	1,380,000	△ 1,230,000
固定負債 合計	150,000	1,380,000	△ 1,230,000
負債合計	4,473,251	5,212,703	△ 739,452
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産	151,000,000	151,000,000	0
2. 一般正味財産	15,596,255	25,728,332	△ 10,132,077
正味財産 合計	166,596,255	176,728,332	△ 10,132,077
負債及び正味財産 合計	171,069,506	181,941,035	△ 10,871,529

# 正味財産増減計算書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

公益財団法人雪だるま財団

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用収入	2,245,379	2,045,217	200,162
基本財産利息収入	2,245,379	2,045,217	200,162
寄附金収入	400,000	500,000	△ 100,000
寄 附 金	400,000	500,000	△ 100,000
会 費 収 入	985,000	938,000	47,000
賛助会員年会費	985,000	938,000	47,000
事 業 収 入	18,959,605	35,805,953	△ 16,846,348
自然エネルギー推進事業 (公1)	11,785,903	27,094,671	△ 15,308,768
ふるさと交流事業 (公2)	6,180,342	7,237,622	△ 1,057,280
情報通信事業 (収1)	293,360	773,660	△ 480,300
事務局受託収入 (収2)	700,000	700,000	0
補助金等収入	500,000	1,200,000	△ 700,000
地方公共団体補助金	500,000	1,200,000	△ 700,000
雑収益	160,788	1,155	159,633
雑収入	160,788	1,155	159,633
経常収益計	23,250,772	40,490,325	△ 17,239,553
(2) 経常費用			
事業費	30,569,675	39,241,637	△ 8,671,962
役員報酬	5,661,380	3,936,864	1,724,516
給与手当	11,195,664	12,821,004	△ 1,625,340
退職給付費用	150,000	165,600	△ 15,600
福利厚生費	2,892,745	3,056,185	△ 163,440
旅費交通費	501,060	1,031,277	△ 530,217
通信費	484,972	496,540	△ 11,568
減価償却費	815,337	591,825	223,512
什器備品費	0	0	0
消耗品費	189,152	300,718	△ 111,566
修繕費	0	0	0
印刷製本費	412,553	649,842	△ 237,289
燃料費	321,449	299,203	22,246
水道光熱費	584,608	176,528	408,080
広告宣伝費	126,840	244,980	△ 118,140
車両関係費	188,076	147,349	40,727
賃借料	416,972	307,781	109,191
損害保険料	2,782	7,164	△ 4,382
会議費	15,000	650	14,350
接待交際費	41,902	20,400	21,502
諸謝金	325,000	634,112	△ 309,112
租税公課	1,770,110	1,015,800	754,310
負担金	172,800	201,960	△ 29,160
委託料	4,212,500	13,048,758	△ 8,836,258
雑 費	88,773	87,097	1,676

科 目	当年度	前年度	増減
管理費	2,813,167	2,022,100	791,067
役員報酬	565,820	342,336	223,484
給与手当	973,536	746,196	227,340
退職給付費用	0	14,400	△ 14,400
福利厚生費	321,416	230,035	91,381
会議費	102,508	55,005	47,503
旅費交通費	255,440	137,990	117,450
通信費	33,744	28,121	5,623
減価償却費	25,363	4,582	20,781
什器備品費	0	44,800	△ 44,800
消耗品費	10,754	2,473	8,281
修繕費	0	0	0
印刷製本費	35,874	26,662	9,212
燃料費	25,226	5,513	19,713
水道光熱費	64,956	7,948	57,008
車両関係費	16,354	3,007	13,347
賃借料	32,527	15,607	16,920
租税公課	73,170	70,350	2,820
負担金	42,900	33,900	9,000
委託料	225,860	165,700	60,160
支払利息	0	0	0
雑費	7,719	87,475	△ 79,756
特別会計繰入支出	0	0	0
経常費用計	33,382,842	41,263,737	△ 7,880,895
当期経常増減額	△ 10,132,070	△ 773,412	△ 9,358,658
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
指定正味財産より振替	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却額	0	0	0
什器備品減価償却額	7	6	1
経常外費用計	7	6	1
当期経常外増減額	△ 7	△ 6	△ 1
当期一般正味財産増減額	△ 10,132,077	△ 773,418	△ 9,358,659
一般正味財産期首残高	25,728,332	26,501,750	△ 773,418
一般正味財産期末残高	15,596,255	25,728,332	△ 10,132,077
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	151,000,000	151,000,000	0
指定正味財産期末残高	151,000,000	151,000,000	0
III 正味財産期末残高	166,596,255	176,728,332	△ 10,132,077

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 会計基準

平成 20 年会計基準を適用している

#### (2) 固定資産の減価償却について

定率法による減価償却を実施している。

#### (3) 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

資産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
有価証券（第64回共同発行市場公募地方債）	50,000,000	0	50,000,000	0
有価証券（北海道平成20年度第12回公募公債）	50,000,000	0	50,000,000	0
有価証券（第327回大阪府公募公債）	46,000,000	0	0	46,000,000
定期貯金（えちご上越農協 安塚支店）	4,000,000	0	0	4,000,000
定期貯金（えちご上越農協 安塚支店）	1,000,000	0	0	1,000,000
有価証券（MSFL 日経平均連動債デジタル）	0	50,000,000	0	50,000,000
有価証券（シルフリミテッドシリーズ50150）	0	50,000,000	0	50,000,000
合 計	151,000,000	100,000,000	100,000,000	151,000,000

満期保有目的の債券については、取得価格によっている。

※償却原価法については、購入価格と債権金額との差額について重要性に乏しいため適用していない。

#### (4) 引当金の計上基準

常勤役員退職金を退職給付費用として計上する。

#### (5) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

#### (6) 保証金について

旅行業弁済業務保証金 600,000 （平成 18 年 4 月 20 日納入）

新潟県支部 旅行業保証金 100,000 （平成 18 年 5 月 29 日納入）計 700,000 円

# 付属明細書

## 1 基本財産の明細

(単位：円)

資産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
有価証券 (MSFL日経平均連動債デジタル)	50,000,000	0	0	50,000,000
有価証券 (シルプリミテッドシリーズ50150)	50,000,000	0	0	50,000,000
有価証券 (第327回大阪府公募公債)	46,000,000	0	46,000,000	0
定期貯金 (えちご上越農協 安塚支店)	4,000,000	0	0	4,000,000
定期貯金 (えちご上越農協 安塚支店)	1,000,000	0	0	1,000,000
有価証券 (ソフトバンク第56回無担保社債)	0	25,000,000	0	25,000,000
有価証券 (ソフトバンク第56回無担保社債)	0	21,000,000	0	21,000,000
合 計	151,000,000	46,000,000	46,000,000	151,000,000

## 2 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	1,380,000	150,000	1,380,000	0	150,000

## 3 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

(単位：円)

建物付属設備科目の物件	取得価格	減価償却 累計額	当期末残高
事務所パッケージエアコン	1,263,600	81,080	1,182,520
合 計	1,263,600	81,080	1,182,520

(単位：円)

車両運搬具科目の物件	取得価格	減価償却 累計額	当期末残高
車両 トヨタ シエンタ	2,496,572	1,776,294	720,278
合 計	2,496,572	1,776,294	720,278

(単位：円)

什器備品科目の物件	取得価格	減価償却 累計額	当期末残高
パーソナルコンピュータ (6台)	1,223,874	692,618	531,256
書棚	84,000	83,999	1
ふく射温度計	60,900	60,899	1
事務椅子	119,700	116,107	3,593
熱計測器	299,775	299,775	0
間仕切りカーテン	324,000	234,098	89,902
合 計	2,112,249	1,487,496	624,753

6台除却、4台購入  
除却

## 4 保証金の明細

(単位：円)

種 別	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
旅行業弁済業務保証金	600,000	0	0	600,000
新潟県支部 旅行業保証金	100,000	0	0	100,000
合 計	700,000	0	0	700,000

## 5 預託金

車両 (トヨタ シエンタ) のリサイクル預託金の額を計上

# 財 産 目 録

公益財団法人 雪だるま財団

令和2年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金預金				
	普通預金	第四銀行安塚支店	運転資金として	3,019,589	
	有価証券	えちご上越農協安塚支店	運転資金として	85,577	
		第四証券株式会社	運転資金として	5,000,000	
			<b>現金預金 計</b>	<b>8,105,166</b>	
	未収入金	上越市 他	公1 自然エネルギーに関する調査・研究受託料等	6,864,760	
		越後田舎体験推進協議会他	公2 「越後田舎体験」事業の受入料他	882,728	
		越後田舎体験推進協議会他	収1 「越後田舎体験」ホームページ維持管理他	257,700	
		越後田舎体験推進協議会他	収2 越後田舎体験推進協議会事務局	700,000	
			<b>未収入金 計</b>	<b>8,705,188</b>	
	仮払金	雪の市民会議	公1 自然エネルギー普及推進活動旅費	21,241	
			<b>仮払金 計</b>	<b>21,241</b>	
<b>流動資産合計</b>				<b>16,831,595</b>	
(固定資産)	基本財産	有価証券	第四証券株式会社	公益目的保有財産であり、運用益を管理費の財源として使用している	50,000,000
			野村証券株式会社	同上	50,000,000
			野村証券株式会社	同上	25,000,000
			大和証券株式会社	同上	21,000,000
			えちご上越農協安塚支店	公益目的保有財産であり、運用益を事業の財源として使用している	4,000,000
	えちご上越農協安塚支店	同上	1,000,000		
			<b>基本財産 計</b>	<b>151,000,000</b>	
	その他の 固有資産	什器備品	パーソナルコンピュータ(6台)	公益目的事業、収益事業、管理業務で使用している共用資産である	531,256
			事務椅子	同上	3,593
			間仕切りカーテン	同上	89,902
			書棚	同上	1
			ふく射温度計	公1で使用している	1
				<b>什器備品 計</b>	<b>624,753</b>
		建物付属設備	パッケージエアコン	公益目的事業、収益事業、管理業務で使用している共用資産である	1,182,520
				<b>建物付属設備 計</b>	<b>1,182,520</b>
		車両運搬具	車両 トヨタ シエンタ	公2の財産として管理している	720,278
				<b>車両運搬具 計</b>	<b>720,278</b>
	保証金	全国旅行業協会	公2の財産として管理している	700,000	
		<b>保証金 計</b>	<b>700,000</b>		
預託金	車両 トヨタ シエンタ	公2の財産として管理している	10,360		
		<b>預託金 計</b>	<b>10,360</b>		
<b>固定資産合計</b>				<b>154,237,911</b>	
<b>資産合計</b>				<b>171,069,506</b>	
(流動負債)	未払金	JCB	公1 自然エネルギーの普及業務にかかる旅費	15,320	
		職員(立替)	公1 自然エネルギーの普及業務にかかる消耗品	2,492	
		タイムマシーン(株)	公1 自然エネルギーの普及業務にかかる通信費	79,788	
		上越翔建設 他	公1 自然エネルギーの普及業務にかかる委託料	3,391,300	
		東北電力(株)	公1 自然エネルギーの普及業務にかかる光熱費	3,080	
		経営ブレイン	管理業務にかかる委託料	192,500	
		六夜山荘他	管理業務にかかる会議費	40,508	
		その他	公益目的、収益、管理業務にまたがる共用の未払金	314,403	
			<b>未払金 計</b>	<b>4,039,391</b>	
		預り金	役職員他	源泉所得税27,500、住民税53,600	81,100
		豊坂生産組合	雪室関係	192,760	
		サカタ製作所	会費	10,000	
		<b>預り金 計</b>	<b>283,860</b>		
<b>流動負債合計</b>				<b>4,323,251</b>	
(固定負債)	退職給付引当金	常勤役員に対するもの	常勤役員に対する退職金の支払いに備えたもの	150,000	
<b>固定負債合計</b>				<b>150,000</b>	
<b>負債合計</b>				<b>4,473,251</b>	
<b>正味財産</b>				<b>166,596,255</b>	

令和元年度 決算書(正味財産増減計算ベース)  
平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

公益財団法人 雷だるま財団

科目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計	合計
	公1	公2	共通	小計	収1	収2	共通	小計		
I 一般正味財産増減の部										
1 経常増減の部										
(1) 経常収益										
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	2,245,379	2,245,379
寄付金収入	0	0	400,000	400,000	0	0	0	0	0	400,000
受取会費	0	0	985,000	985,000	0	0	0	0	0	985,000
事業収益	11,785,903	6,180,342	0	17,966,245	293,360	700,000	0	993,360	0	18,959,605
自然エネルギー推進事業収入	11,785,903	0	0	11,785,903	0	0	0	0	0	11,785,903
ふるさと交流事業収入	0	6,180,342	0	6,180,342	0	0	0	0	0	6,180,342
清掃業務受託収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
情報通信事業収入	0	0	0	0	293,360	0	0	293,360	0	293,360
田舎体験事務所収入	0	0	0	0	0	700,000	0	700,000	0	700,000
受取補助金等	500,000	0	0	500,000	0	0	0	0	0	500,000
地方公共団体補助金収入	500,000	0	0	500,000	0	0	0	0	0	500,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	180,788	180,788
<b>経常収益計</b>	<b>12,285,903</b>	<b>6,180,342</b>	<b>1,385,000</b>	<b>19,851,245</b>	<b>293,360</b>	<b>700,000</b>	<b>0</b>	<b>993,360</b>	<b>2,406,167</b>	<b>23,250,772</b>
(2) 経常費用										
事業費										
役員報酬	4,199,000	1,426,970	0	5,625,970	0	35,410	0	35,410	0	5,661,380
給与手当	5,354,448	5,354,448	0	10,708,896	60,846	425,922	0	486,768	0	11,195,664
退職給付費用	150,000	0	0	150,000	0	0	0	0	0	150,000
福利厚生費	1,574,939	1,221,381	0	2,796,320	16,071	80,354	0	96,425	0	2,892,745
旅費交通費	313,520	126,440	61,100	501,060	0	0	0	0	0	501,060
通信運搬費	282,506	185,584	0	468,100	2,109	14,763	0	16,872	0	484,972
減価償却費	214,475	586,912	0	801,387	5,390	8,560	0	13,950	0	815,337
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費	124,628	59,147	0	183,775	672	4,705	0	5,377	0	189,152
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	197,308	197,308	0	394,616	2,242	15,695	0	17,937	0	412,553
燃料費	170,091	138,745	0	308,836	1,577	11,036	0	12,613	0	321,449
水道光熱費	318,286	246,835	0	565,121	3,248	16,239	0	19,487	0	584,608
広告宣伝費	0	0	126,840	126,840	0	0	0	0	0	126,840
車両関係費	89,949	89,949	0	179,898	0	8,178	0	8,178	0	188,076
賃借料	202,017	198,692	0	400,709	2,033	14,230	0	16,263	0	416,972
保険料	0	0	2,782	2,782	0	0	0	0	0	2,782
会議費	15,000	0	0	15,000	0	0	0	0	0	15,000
渉外交際費	41,902	0	0	41,902	0	0	0	0	0	41,902
贈謝金	325,000	0	0	325,000	0	0	0	0	0	325,000
租税公課	992,695	717,614	0	1,710,309	0	59,801	0	59,801	0	1,770,110
支払負担金	36,800	85,000	51,000	172,800	0	0	0	0	0	172,800
委託費	4,186,300	16,200	0	4,212,500	0	0	0	0	0	4,212,500
有価証券運用損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑費	42,457	42,456	0	84,913	483	3,377	0	3,860	0	88,773
事業費 合計	18,841,321	10,693,691	241,722	29,776,734	94,671	698,270	0	792,941	0	30,569,675
管理費										
役員報酬									565,820	565,820
給料手当									973,536	973,536
退職給付費用									0	0
福利厚生費									321,416	321,416
会議費									102,508	102,508
旅費交通費									255,440	255,440
通信運搬費									33,744	33,744
減価償却費									25,363	25,363
消耗什器備品費									0	0
消耗品費									10,754	10,754
修繕費									0	0
印刷製本費									35,874	35,874
燃料費									25,226	25,226
水道光熱費									64,956	64,956
車両関係費									16,354	16,354
賃借料									32,527	32,527
保険料									0	0
贈謝金									0	0
租税公課									73,170	73,170
支払負担金									42,900	42,900
支払委託費									225,860	225,860
支払寄付金									0	0
支払利息									0	0
有価証券運用損									0	0
雑費									7,719	7,719
管理費 合計	0	0	0	0	0	0	0	0	2,813,167	2,813,167
<b>経常費用計</b>	<b>18,841,321</b>	<b>10,693,691</b>	<b>241,722</b>	<b>29,776,734</b>	<b>94,671</b>	<b>698,270</b>	<b>0</b>	<b>792,941</b>	<b>2,813,167</b>	<b>33,382,842</b>
評価損益等調整前当期経常増減額										
基本財産評価損益等										
特定資産評価損益等										
投資有価証券評価損益等										
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>当期経常増減額</b>	<b>△ 6,555,418</b>	<b>△ 4,513,349</b>	<b>1,143,278</b>	<b>△ 9,925,489</b>	<b>198,689</b>	<b>1,730</b>	<b>0</b>	<b>200,419</b>	<b>△ 407,000</b>	<b>△ 10,132,070</b>
2 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
指定正味財産からの振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用										
固定資産除却損	0	0	7	7	0	0	0	0	0	7
経常外費用計	0	0	7	7	0	0	0	0	0	7
当期経常外増減額	0	0	△ 7	△ 7	0	0	0	0	0	△ 7
他会計振替額	0	0	63,724	63,724	0	0	△ 63,724	△ 63,724	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 6,555,418	△ 4,513,349	1,143,271	△ 9,861,772	198,689	1,730	△ 63,724	196,695	△ 407,000	△ 10,132,077
一般正味財産期首残高	△ 10,808,782	△ 2,649,164	36,137,032	22,679,086	2,475,611	742,057	△ 1,255,073	1,962,585	1,086,651	25,728,332
一般正味財産期末残高	△ 17,364,200	△ 7,162,513	37,280,303	12,817,314	2,674,300	743,787	△ 1,318,797	2,099,290	679,651	15,596,255
II 指定正味財産増減の部										
受取補助金等										
*****										
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	151,000,000	151,000,000	0	0	0	0	0	151,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	151,000,000	151,000,000	0	0	0	0	0	151,000,000
III 正味財産期末残高	△ 17,364,200	△ 7,162,513	188,280,303	163,817,314	2,674,300	743,787	△ 1,318,797	2,099,290	679,651	166,596,255

# 監査報告書

令和2年4月28日

公益財団法人 雪だるま財団  
理事長 渡辺 武敏 殿

公益財団法人 雪だるま財団

監事

八木 勇二 

私は、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの事業年度における理事の職務を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告します。立会人は、渡辺理事長、竹内（会計担当）の2名でした。

## 1 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び使用人等と意思の疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

## 2 監査意見

### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類及び附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及び附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

自然エネルギー推進、ふるさと交流事業を中心として、地域資源の価値を高め、地域を盛り立てることに重点を置き事業を展開する。地域・人・物の連携を図り、具体的な実践活動を行う。

## ■ 公益目的事業

### 自然エネルギー推進事業

#### (公1) 雪国に賦存する地域資源を有効活用し、環境保全と地域社会の発展に寄与する事業

##### (事業の内容)

地球温暖化防止のため、二酸化炭素の排出抑制効果がある自然エネルギーの有効活用について調査研究や普及活動を継続して行い、環境保全と地域社会の発展に寄与する。

#### 1 自然エネルギーに関する調査・研究

雪冷熱等の自然エネルギーを活かした技術開発を行い、地域資源を有効に活用する調査、及びシステムの研究開発を行う

○雪冷熱等の自然エネルギーの導入に関する調査

○雪冷熱エネルギー活用の新たな施策検討のための調査研究

・民間事業者による雪冷熱導入施設の誘致・整備に向けた建設費の低コスト化の検討

・農畜産物等の雪中貯蔵に伴う、商品化に向けた試験・調査・分析（有効な貯蔵方法や期間の検証、雪中貯蔵効果事例の検証）

#### 2 自然エネルギーの普及・推進活動

○自然エネルギーを活用した雪室の利活用の推進と運営支援

・雪室推進プロジェクト運営支援（年間）

・雪室利活用運営支援（年間）

○自然エネルギーに関する理解や認知度の向上と利用拡大を目指すためのセミナーの開催

・雪の市民会議開催、運営支援（秋田県横手市）

○地球温暖化防止への意識を高めるため、小・中学生を対象とした自然エネルギーの知識を学ぶ教育プログラムの実施

・環境講座等の開催

○相談・助言

・自然エネルギーの導入促進及び普及を図るため、専門家の派遣

・雪を利用した（農産物等の）貯蔵方法や、冷房システムに関する助言及び技術指導

○ホームページや雪だるま通信などによる情報発信、視察対応

自然エネルギーの導入促進及び普及につながる情報収集を行い、様々な情報媒体を活用し情報提供を行う。

## ふるさと交流事業

### (公2) 地域資源を活かした体験交流を促進し、青少年の健全な育成及び地域の活性化に寄与する事業

#### (事業の内容)

日本の原風景とそこに生きる人々の暮らしを活かした体験交流活動や地域づくりの提案等を行い、青少年の健全な育成、地域の活性化に寄与する。

- 1 小中高校生等を教育体験旅行で地域に受け入れる「越後田舎体験」事業を行う。  
越後田舎体験推進協議会の事務局を受託し、コーディネータ役として、協議会の運営、学校団体の受入れ、受入のレベルアップ、地域連携の強化、営業活動等を行い、組織の強化と集客増を目指す。
  - 地域資源を活かした教育旅行の受入れ
  - 体験活動に関する指導者等の人材育成のための研修・セミナーの実施
  - 体験活動に関する情報提供（雪だるま通信）、ホームページ等
  
- 2 魅力ある地域資源を活かした交流事業を行う。  
行政・地域・各種団体との連携や他地域との連携を図りながら、観光交流人口の拡大を目指す。
  - 上越及びその周辺地域における地域資源（自然、農林漁業、暮らし・文化・歴史、人材等）を活用した宿泊施設の開拓と個人旅行の誘致
  - 人材発掘・育成のための研修
  - 観光事業における各種団体等との連携
  - 各種情報提供、視察等の開催
  
- 3 行政・地域・各種団体と連携し、地域の人々に対して、持続可能なまちづくりを目指した企画・提案等を行う。（新規）
  - (1) 優良先進事例の紹介等の研修会を開催する。
  - (2) 地域の課題を整理し、解決に導くためのワークショップ等を開催する。
  - (3) 地域を先導するリーダーを育成するための研修会・学習会を開催する。

## ■ 収益事業

### (収 1) 情報通信事業

- (1) 各種団体等の情報の受発信のための支援
- (2) 各種団体等のホームページ作成及び運営支援

### (収 2) 事務委託事業

越後田舎体験推進協議会より委託を受け、下記の事務を行う。

- (1) 越後田舎体験推進協議会の総会等の会議、研修・視察等開催・運営
- (2) 越後田舎体験推進協議会の会計事務
- (3) その他総務事務

科目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計	合計
	公1	公2	共通	小計	収1	収2	共通	小計		
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	2,180,000	2,180,000
寄付金収入	0	0	400,000	400,000	0	0	0	0	0	400,000
受取会費	0	0	1,050,000	1,050,000	0	0	0	0	0	1,050,000
事業収益	20,300,000	5,700,000	0	26,000,000	300,000	700,000	0	1,000,000	0	27,000,000
自然エネルギー推進事業収入	20,300,000	0	0	20,300,000	0	0	0	0	0	20,300,000
ふるさと交流事業収入	0	5,700,000	0	5,700,000	0	0	0	0	0	5,700,000
情報通信事業収入	0	0	0	0	300,000	0	0	300,000	0	300,000
田舎体験事務局収入	0	0	0	0	0	700,000	0	700,000	0	700,000
受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地方公共団体補助金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>経常収益計</b>	<b>20,300,000</b>	<b>5,700,000</b>	<b>1,450,000</b>	<b>27,450,000</b>	<b>300,000</b>	<b>700,000</b>	<b>0</b>	<b>1,000,000</b>	<b>2,280,000</b>	<b>30,730,000</b>
(2) 経常費用										
事業費										
役員報酬	4,738,800	840,000	0	5,578,800	0	0	0	0	0	5,578,800
給与手当	5,280,000	5,002,500	0	10,282,500	34,500	425,500	0	460,000	0	10,742,500
退職給付費用	180,000	0	0	180,000	0	0	0	0	0	180,000
福利厚生費	1,627,100	1,074,500	0	2,701,600	6,140	85,960	0	92,100	0	2,793,700
旅費交通費	400,000	250,000	0	650,000	0	0	0	0	0	650,000
通信運搬費	289,300	197,800	0	487,100	1,380	14,720	0	16,100	0	513,200
減価償却費	179,707	457,380	0	637,117	3,823	6,071	0	9,894	0	647,011
消耗什器備品費	180,000	0	120,000	300,000	0	0	0	0	0	300,000
消耗品費	145,500	43,000	0	188,500	300	3,200	0	3,500	0	192,000
修繕費	10,000	0	0	10,000	0	0	0	0	0	10,000
印刷製本費	218,400	206,400	0	424,800	1,440	15,360	0	16,800	0	441,600
燃料費	184,000	184,000	0	368,000	0	16,000	0	16,000	0	384,000
水道光熱費	358,280	236,600	0	594,880	1,352	18,928	0	20,280	0	615,160
広告宣伝費	0	0	120,000	120,000	0	0	0	0	0	120,000
車両関係費	58,880	58,880	0	117,760	0	3,840	0	3,840	0	121,600
賃借料	282,880	173,600	0	456,480	882	13,888	0	14,770	0	471,250
保険料	0	5,000	0	5,000	0	0	0	0	0	5,000
会議費	0	0	50,000	50,000	0	0	0	0	0	50,000
渉外交渉費	0	0	5,000	5,000	0	0	0	0	0	5,000
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
租税公課	489,000	244,500	0	733,500	16,300	65,200	0	81,500	0	815,000
支払負担金	40,000	80,000	30,000	150,000	0	0	0	0	0	150,000
委託費	4,620,000	0	0	4,620,000	0	0	0	0	0	4,620,000
有価証券運用損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑費	40,740	36,120	0	76,860	840	2,940	0	3,780	0	80,640
事業費 合計	18,352,617	8,090,280	325,000	26,767,897	67,067	671,607	0	738,674	0	29,506,571
管理費										
役員報酬									504,000	504,000
給与手当									747,500	747,500
退職給付費用									0	0
福利厚生費									276,300	276,300
会議費									30,000	30,000
旅費交通費									100,000	100,000
通信運搬費									38,800	38,800
減価償却費									17,989	17,989
消耗什器備品費									0	0
消耗品費									8,000	8,000
修繕費									0	0
印刷製本費									38,400	38,400
燃料費									16,000	16,000
水道光熱費									60,840	60,840
車両関係費									6,400	6,400
賃借料									44,640	44,640
保険料									0	0
諸謝金									0	0
租税公課									75,000	75,000
支払負担金									31,000	31,000
支払委託費									220,000	220,000
雑費									3,360	3,360
管理費 合計	0	0	0	0	0	0	0	0	2,216,229	2,216,229
<b>経常費用計</b>	<b>18,352,617</b>	<b>8,090,280</b>	<b>325,000</b>	<b>26,767,897</b>	<b>67,067</b>	<b>671,607</b>	<b>0</b>	<b>738,674</b>	<b>2,216,229</b>	<b>31,722,800</b>
評価損益等調整前当期経常増減額										
基本財産評価損益等										
特定資産評価損益等										
投資有価証券評価損益等										
評価損益等計	0	0	0	0				0		
<b>当期経常増減額</b>	<b>947,383</b>	<b>△ 3,390,280</b>	<b>1,125,000</b>	<b>△ 1,317,897</b>	<b>232,933</b>	<b>28,383</b>	<b>0</b>	<b>261,316</b>	<b>63,771</b>	<b>△ 982,800</b>
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
指定正味財産からの振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用										
中科目別記載	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	947,383	△ 3,390,280	1,125,000	△ 1,317,897	232,933	28,383	0	261,316	63,771	△ 982,800
他会計振替額	0	0	102,922	102,922	0	0	△ 102,922	△ 102,922	0	0
当期一般正味財産増減額	947,383	△ 3,390,280	1,227,922	△ 1,214,975	232,933	28,383	△ 102,922	156,404	63,771	△ 982,800
一般正味財産期首残高										
一般正味財産期末残高										
II 指定正味財産増減の部										
受取補助金等										
.....										
一般正味財産への振替額										
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	151,000,000	151,000,000	0	0	0	0	0	151,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	151,000,000	151,000,000	0	0	0	0	0	151,000,000
III 正味財産期末残高	0	0	151,000,000	151,000,000	0	0	0	0	0	151,000,000